

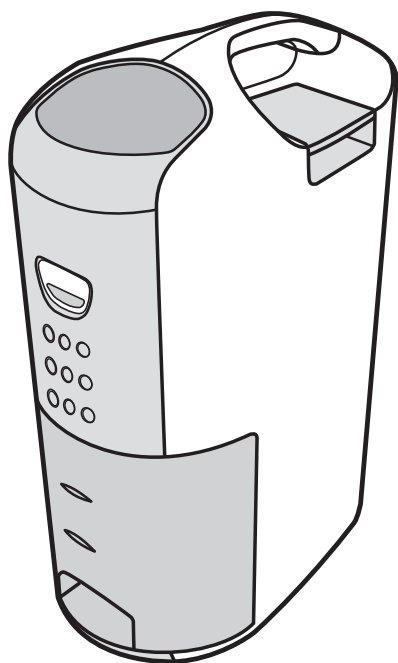
CORONA

コロナ除湿機

取扱説明書

(保証書付)
保証書はこの取扱説明書の裏表紙に付いています。

シーディーピー
CD-P63A2



このたびは、コロナ除湿機をお買いあげいただきましてありがとうございました。

お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、それぞれの性能を十分にお心得になったうえで正しくお使いください。なお、お読みになった後もお使いになる方がいつでも見られる所に大切に保管してください。

この製品は日本国内専用です。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This product is designed and manufactured for use only in Japan. In another country which differs in voltage and frequency of the power supply from Japan, this product cannot be used and any after-sales service is not available.



もくじ

ご使用の前に	ページ
安全上のご注意	1~2
知っておいていただきたいこと	3
上手な使いかた	4
衣類乾燥について	4
各部のなまえとはたらき	5
運転の種類	6
運転前の準備	7
使いかた	
運転のしかた	7
運転停止のしかた	8
切タイマーを使うとき	8
内部乾燥のしかた	8
移動するとき	8
満水のお知らせ	9
排水タンクの水のすてかた	9
連続排水のしかた	10
必要なときに	
お手入れのしかた	11
別売品について	12
故障かな?と思ったら	12
仕様	13
保証とアフターサービス	13
お客様ご相談窓口	14
保証書	裏表紙

安全上のご注意 (必ずお守りください)

■ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

□表示の説明



表示	表示の意味
 警告	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（※1）を負うことが想定されること”を示します。
 注意	“取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷（※2）を負うことが想定されるか、または物的損害（※3）の発生が想定されること”を示します。

※1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

※2：軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。

※3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

□図記号の説明

図記号	図記号の意味
	禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
	指示する行為の強制（必ず守ること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

警告

電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、がたつきのないように刃の根もとまで確実に差し込む

ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。



必ず守る

電源コードの途中での接続、延長コードの使用・他の電気器具とのタコ足配線はしない

感電や発熱・火災の原因になります。



禁止

電源コードは折ったり、束ねたり、引っ張ったり、重い物をのせたり、加熱や加工したりしない

電源コードが破損して、感電や発熱・火災の原因になります。



禁止

吹出口、吸込口に指や棒などを入れない

内部でファンが高速回転しており、けがの原因になります。



禁止

発熱器具の近くに置かない

樹脂部分が溶けて、引火する原因になることがあります。



火気禁止

交流100V以外で使わない

定格以外の電圧で使用すると、感電や火災の原因になります。



禁止

運転中に、電源プラグを抜いて停止しない

感電や火災の原因になります。



禁止

スプレーなどの缶を除湿機の近くに置かない

爆発や火災の原因になります。



禁止

電源プラグや電源コードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

電源プラグや電源コードが異常に発熱し、溶けたり変形して、感電や発火の原因になります。

コンセントの差し込みがゆるいときは、電気工事店に修理を依頼してください。

コンセントを交換しても異常に発熱するときは、お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にて修理を依頼してください。



禁止

注意

除湿機を水洗いしたり、花瓶などの水の入った容器をのせない

除湿機内部に浸水して電気絶縁が劣化し、感電や漏電火災の原因になることがあります。



禁止

除湿機の上に物をのせたり、のったり、腰掛けたりしない

落下・転倒などにより、けがの原因になることがあります。



禁止

吹出口や吸込口を洗濯物などでふさがない

風通しが悪くなり、発熱・発火の原因になることがあります。



禁止

除湿機からの風が直接あたる所で燃焼器具を使わない









燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。










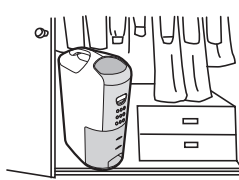

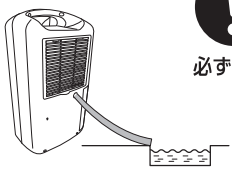

禁止

安全に使っていただくために



⚠️ 注意

<p>別荘など無人で長時間連続で使用するときは、特にフィルターや排水ホースなどを定期的に点検する</p> <p>過熱や水もれの原因になることがあります。</p> <p> 必ず守る</p>	<p>移動するときは必ず運転を停止し、タンクの水をすて除湿機を傾けない</p> <p>水もれして家財などをぬらしたり、漏電によって感電や火災の原因になることがあります。</p> <p> 必ず守る</p>	<p>乳幼児、お子様、お年寄りなど、自分で操作できない人にひとりで使わせない</p> <p>長時間吹き出し風を直接体に当てると、体調不良や脱水症状を起こす原因になります。</p> <p> 禁止</p>
<p>除湿機を倒さない</p> <p>除湿機を倒さないでください。また、横に倒した状態で運んだり、保管しないでください。故障の原因になります。</p> <p> 禁止</p>	<p>お手入れをするときは必ず運転を停止し、電源プラグを抜く</p> <p>内部でファンが高速回転しているため、けがの原因になることがあります。</p> <p> プラグを抜く</p>	
<p>除湿水を飲料用・飼育用などに使用しない</p> <p>健康を害する原因になることがあります。</p> <p> 禁止</p>	<p>ぬれた手で電源プラグを抜き差ししたり、ボタンやルーバーを操作しない</p> <p>感電の原因になることがあります。</p> <p> ぬれ手禁止</p>	<p>長期間使用しない場合は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く</p> <p>感電や漏電火災の原因になることがあります。</p> <p> プラグを抜く</p>

⚠️ 注意

<p>薬品を扱う場所で使用しない（病院、工場、実験室、美容院 その他）</p> <p>空気中に溶けた薬品や洗剤により除湿機が劣化し、ひび割れや水もれして家財などをぬらす原因になることがあります。</p> <p> 禁止</p>	<p>排水ホースを使用する場合は、排水ホースの周囲が氷点下にならないようにする</p> <p>排水ホース内部の水が凍結し、除湿機内部の水が室内に水もれして家財などをぬらす原因になることがあります。</p> <p> 必ず守る</p>	<p>水のかかりやすい場所で使用しない</p> <p>感電や漏電火災の原因になることがあります。</p> <p>  禁止</p>	<p>油・可燃性ガスのもれるおそれのある場所へは設置しない</p> <p>万一もれて除湿機の周囲にたまると、発火の原因になることがあります。</p> <p>  禁止</p>
<p>水平で丈夫な場所で使用する</p> <p>ご使用中に除湿機が倒れると、水もれして家財などをぬらしたり、感電や漏電火災の原因になることがあります。</p> <p> 必ず守る</p>	<p>屋内専用なので、直射日光のあたる場所・雨風のあたる場所で使用しない</p> <p>過熱や感電・漏電火災の原因になることがあります。</p> <p> 禁止</p>	<p>美術品や学術資料などの保存など、特殊用途には使用しない</p> <p>保存品の品質低下の原因になることがあります。</p> <p> 禁止</p>	
<p>押し入れ・家具のすきまなど狭い場所で使用しない</p> <p>風通しが悪くなり、発熱・発火の原因になることがあります。</p> <p>  禁止</p>	<p>連続排水する場合は、排水ホースの折れ曲がり・落差などに注意し、確実に排水するようにする</p> <p>水もれして家財などをぬらす原因になることがあります。排水ホースは定期的に点検してください。</p> <p>  必ず守る</p>		

⚠️ 警告

<p>異常時・故障時には、ただちに使用を中止する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運転 入/切ボタンを押しても運転しないとき ・電源プラグや電源コードなどが異常に熱いとき ・こげくさい臭いがしたり、異常な音がするとき ・電源コードに触れると通電しなかったりするとき ・ブレーカー、ヒューズがたびたび切れるとき ・その他の異常や故障があるとき <p>異常のまま運転を続けると故障や感電・火災の原因になります。運転を停止して電源プラグを抜き、お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にて修理を依頼してください。</p> <p> 必ず守る</p>	<p>分解・修理・改造をしない</p> <p>火災・感電・けがの原因になります。修理は、お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にて依頼してください。</p> <p> 分解禁止</p>
--	--

知っておいていただきたいこと

■運転可能な部屋の温度について

■運転可能な部屋の温度は1℃～40℃です。

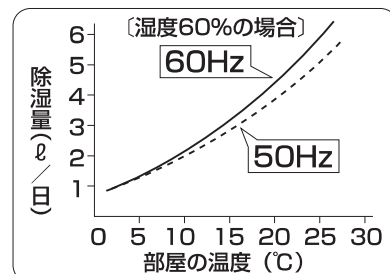
ただし、部屋の温度が32℃を超えると、除湿機内部の温度が上がるため、保護装置がはたらき運転できないことがありますので、室温が高くなる時には、衣類乾燥運転でルーバーを「上向き」にしてお使いください。

また、氷点下の場合は除湿した水が凍りつくため除湿できません。

■除湿量について

■温度が低くなるにつれて、除湿量は少なくなります。また、同じ部屋で連続して除湿すると、湿度が下がるため、除湿量は減ってきます。

■ルーバーが上向きのときに除湿量は最大になります。



■霜取り中は風が出ません。

■部屋の温度が約18℃以下になると、冷却器に霜が付きますので霜取り運転をおこないます。

霜取りは約1時間に1回、約5分～10分程度です。

■運転中は室温が多少上昇します。

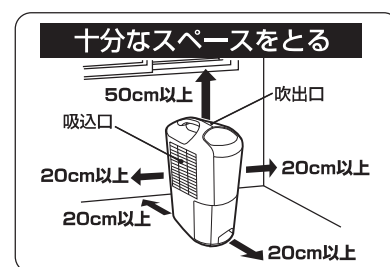
■除湿機は冷房機ではありませんので、部屋を冷やすことはできません。

運転中は排熱のためご使用条件によって、室温が1℃～2℃またはそれ以上上昇します。

■吹出口と吸込口はふさがらないでください。

■除湿機は壁などから十分スペースをとってください。

■吹出口や吸込口がふさがれてしまうと、除湿量が低下し、除湿機の保護装置がはたらき運転できないことがあります。



■アルミフィンについて

■熱交換器に使用しているアルミフィンは、性能向上のため表面処理を実施しています。

銅管のろう付の際の熱により変色やゆがんでいる部分が一部ありますが、性能および耐食性など何ら影響ありません。

■冷媒に関するご注意



この家庭用除湿機には、CO₂（温暖化ガス）93kgに相当するフロン類が封入されています。地球温暖化防止のため修理・廃棄等に当たっては冷媒フロン類の適切な処理が必要です。お住まいの地域の方法に従い廃棄してください。

フロンに関するお問い合わせは、お客様ご相談窓口までお願いします。

上手な使いかた



衣類乾燥について

衣類乾燥の上手な使いかた

上手に使うことで、洗濯物をより効果的に乾かすことができます。洗濯物を早く乾かすには「室温を上げること」「お部屋の湿度を下げること」「洗濯物に風をよく当てること」がポイントです。

洗濯物を干す部屋について

- 小さなお部屋で、閉めきって運転すると効果的です。
- 乾いたらなるべく早く取り込んでください。
梅雨時や雨の日などは、乾いても干したままにしておくと、また湿気を吸収します。

干しかたについて

- 洗濯物に除湿機の風が当たるように、除湿機を置いてください。
- 洗濯物を干すときは、風が奥まで通るように、適度に間隔をあけて干してください。
- 厚手の衣類は乾くまでに時間がかかります。除湿機の風がよく当たるように干してください。
また、洗濯物のシワをしっかり伸ばしてください。
- ジーンズやスカートなどは裏返しにして、風通しをよくして干すと、乾きやすくなります。
- Tシャツや下着などの薄手の衣類は乾きやすいので、除湿機から離れた側に干してください。
- ときどき除湿機の位置をかえたり、洗濯物の並べかたをかえたりすると、乾きやすくなります。

⚠ 注意



吹出口や吸込口を洗濯物などでふさがない

風通しが悪くなり、発熱・発火の原因になることがあります。

お願い

- 洗濯物を除湿機の真上に干す場合は、洗濯物が落下して吹出口をふさがないように注意してください。

各部のなまえとはたらき

左前側

エアフィルター (吸込口)

吸い込まれる空気中のほこりやごみを取り除きます。室内の湿った空気を吸い込みます。

ウイルス抑制・除菌・脱臭 10年交換不要フィルター (付属品)

(1枚)

コード掛け穴

連続排水穴

操作部

お知らせサイン

除湿(標準モード)	衣類乾燥	緑の点灯
送風		
除湿(節約モード)		青の点灯
満水・停止		赤の点滅

排水タンクが満水になると、自動的に運転を停止し、満水メロディーが鳴り、除湿ランプの点滅とお知らせサインの赤の点滅でお知らせします。

排水タンク

除湿した水をためます。満水になると自動的に運転を停止します。
(9ページ)

右後側

ルーバー

手で吹出方向が切りかえられます。
(4ページ)

吹出口

除湿/脱臭した空気を吹き出します。

お買いあげ時、排水タンクに水が残っている場合がありますが、工場での除湿テストによるもので異常ではありません。

型式・製造年

銘板に表示されています。

電源プラグ

操作部

切タイマーランプ

切タイマー設定後のタイマーの残り時間を表示します。

内部乾燥ランプ

内部乾燥運転を表示します。

切タイマーボタン

運転中に切タイマーボタンを押すと「2時間」「4時間」「8時間」の切タイマーの時間設定をおこないます。停止中に切タイマーボタンを押すと内部乾燥運転を開始します。お知らせサインは消灯のままです。

運転入/切ボタン

ボタンを押すとお知らせサインが点灯し、運転を開始します。もう一度押すとお知らせサインが消え、運転を停止します。

衣類乾燥ランプ

強風の除湿運転を表示します。衣類乾燥に適しています。

除湿ランプ

除湿運転(標準モード又は節約モード)を表示します。

- 標準モードと節約モードの切りかえは運転切換ボタンでおこない、選択したモードはお知らせサインのランプ色で識別表示します。
(お知らせサイン 標準モード:緑の点灯 節約モード:青の点灯)
- 排水タンクが満水になると、自動的に運転を停止してランプが点滅します。

送風ランプ

送風運転を表示します。

運転切換ボタン

「衣類乾燥」「除湿(標準)」「除湿(節約)」「送風」の順で運転を切りかえます。

操作部の表面に保護シートを貼っていますので、ご使用時に取り除いてください。

運転の種類

運転の種類	操作部	お知らせサイン	運転の内容
衣類乾燥	「衣類乾燥」ランプ点灯	緑の点灯	「強風」で連続除湿運転をします。
標準モード 除湿	「除湿」ランプ点灯	緑の点灯	「弱風」で連続除湿運転をします。
節約モード 除湿		青の点灯	ON/OFFの繰り返し運転で快適湿度を保ちながら、むだな電気代を抑えることができます。 (電気代を約40%節約、除湿能力も約40%低下します) 除湿運転を60分間運転後に、10分間停止・10分間運転を繰り返します。停止中は送風も停止します。
送風	「送風」ランプ点灯	緑の点灯	「弱風」の連続送風運転をします。 除湿はしません。
満水停止	「除湿」ランプ点滅	赤の点滅	運転を一時停止して満水をランプの点滅でお知らせします。

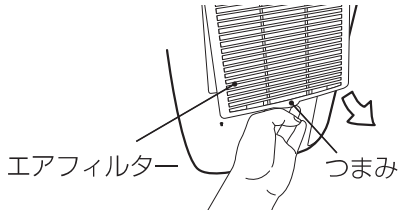
タイマー運転	操作部	使い方	運転の内容
切タイマー	消灯（連続）または2H・4H・8Hのランプが点灯	「運転中」に切タイマーボタンを押すと切タイマー運転になります。	設定時間後に運転を停止します。 連続運転時はタイマー表示ランプは全て消灯します。
内部乾燥	「内部乾燥」(2H)ランプが点灯	「停止中」に切タイマーボタンを押すと内部乾燥運転になります。	送風運転で除湿機内部を乾燥させ、運転開始1～1.5時間後に自動停止します。

運転前の準備

ウイルス抑制・除菌・脱臭10年交換不要フィルターのセット

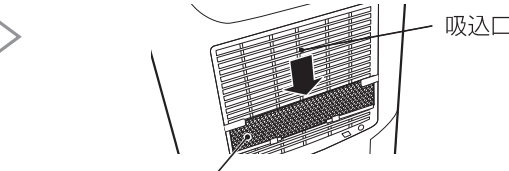
エアフィルターを取りはずします。

つまみを手前に引いて、エアフィルターを取りはずします。



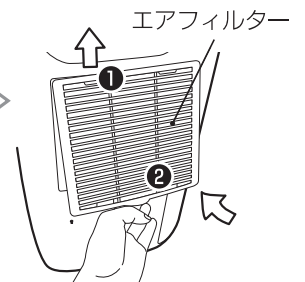
ウイルス抑制・除菌・脱臭10年交換不要フィルターをセットします。

ポリ袋からフィルターを取り出し、吸込口下方にセットします。



ウイルス抑制・除菌・脱臭10年交換不要フィルター
(表面・裏面の区別はありません)

エアフィルターをセットします。



排水タンクのチェック

初使用時などは、満水表示(除湿ランプの点滅、お知らせサインの赤の点滅および満水メロディー)をし、運転しない場合があります。

このような場合は、排水タンクを取り出して正しく入れ直してください。

運転のしかた

1 電源プラグをコンセントに差し込みます。

2 ルーバーを手で開きます。

■上吹き、ななめ上吹き、横吹きのうちいずれかにセットしてください。

3 運転入/切ボタンを押します。

■運転入/切ボタンを押すと、衣類乾燥ランプとお知らせサインが点灯し運転を開始します。



【例】衣類乾燥運転の場合

衣類乾燥 ●
(節約/標準)除湿 ●
♪満水(点滅) ●
送風 ●



【衣類乾燥ランプ点灯】

【お知らせサイン】
緑の点灯

4 お好みの運転の種類に切りかえます。

■運転切換ボタンを押します。

運転切換ボタンを1回押すごとに表示ランプが、衣類乾燥→除湿(標準モード)→(ピピピッ)除湿(節約モード)→送風→衣類乾燥→…の順に切りかわりますので、表示を確認のうえ運転切換ボタンを押してください。



運転モード	使いかた
衣類乾燥	衣類を早く乾かしたいとき
標準 除湿	部屋の除湿をしたいとき
節約 除湿	電気代を節約して除湿したいとき。 節約モードを選ぶと、(ピピピッ)音とともに除湿ランプが点滅(3回)し、お知らせサインが青になって節約モードに切りかわります。
送風	除湿の必要がなく送風運転をしたいとき

衣類乾燥 ●
(節約/標準)除湿 ●
♪満水(点滅) ●
送風 ●



【除湿ランプ点滅】

【お知らせサイン】
青の点灯

運転停止のしかた

運転入／切ボタンを押します。

■運転入／切ボタンを押すと、各ランプが消灯し運転を停止します。



ご注意

- 運転モードは、電源プラグをコンセントに差し込んだ後の初回は衣類乾燥運転になりますが、次回からは運転モードを記憶し、停止前と同じ運転をおこないます。
- 運転を停止してすぐ再運転したときは、機械保護のため、約3分間送風運転をおこないます。

切タイマーを使うとき

運転中に切タイマー運転をセットします。

- 切タイマーは2・4・8時間をセットできます。セットした時間が経過すると、運転を停止します。切タイマー表示ランプは時間の経過とともに、残り時間を表示します。
- 切タイマーボタンを1回押すごとに、2時間→4時間→8時間→消灯(連続)→2時間→…の順に表示ランプが切りかわりますので、表示を確認のうえ切タイマーボタンを押してください。連続運転時は表示ランプを全て消灯します。



ご注意

- 停止中に「切タイマーボタン」を押すと、内部乾燥運転をおこないます。

【例】4時間の切タイマーをセットすると、2・4時間の表示ランプが点灯します。

◎ 8 H
◎ 4 H
◎ 2 H
消灯(連続)

内部乾燥のしかた

運転停止後や、長期間お使いにならないときに内部乾燥運転をすると、除湿機内部を乾燥させ、いやな臭いの原因となるカビや細菌の繁殖をおさえます。

停止中に切タイマーボタンを押すと、内部乾燥運転を開始します。

- 内部乾燥運転中は、内部乾燥ランプが点灯します。(お知らせサインは消灯)
- 内部乾燥運転は、運転開始後約1～1.5時間後に自動停止します。(途中で運転を停止したいときは、運転入／切ボタンを押してください。)



◎ 8 H

◎ 4 H

内部乾燥 ◎ 2 H



【内部乾燥ランプ点灯】

【お知らせサイン消灯】

ご注意

- 運転中に切タイマーボタンを押すと、切タイマー運転となるので、停止後再操作してください。
- 除湿機内部にこもった湿気を放出するため、室内の湿度が上がることがあります。
- すでに発生したカビや雑菌を除去するはたらきや、殺菌効果はありません。

移動するとき

除湿機を移動するときは、運転を停止して電源プラグを抜き、必ず排水タンクの水をすてる。

排水タンクは、運転を停止してなるべく30分以上待ち、本体内部の水を排水タンクに落としてから取り出してください。

満水のお知らせ

排水タンクに約3.5Lの水がたまりますと、自動的に運転を停止し、満水メロディーが鳴り、除湿ランプの点滅とお知らせサインの赤の点滅でお知らせします。

衣類乾燥 ●

(節約/標準)除湿
♪ 満水(点滅)

送風 ●

【除湿ランプ点滅】



【お知らせサイン】
赤の点滅

満水メロディーを鳴らしたくないとき

運転停止中に「切タイマーボタン」を3秒以上押し、**ピー**と音が鳴り、セットされます。もとに戻したい場合は、操作をもう一度おこなうか、電源プラグを抜き差ししてください。



排水タンクの水のすてかた

注意



必ず守る

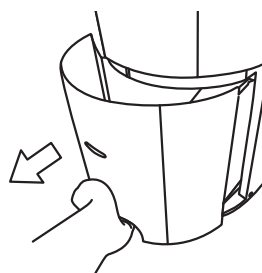
フロートの中に水や物を入れて運転しない

排水タンクが満水になっても運転が停止せず、水もれして家財などをぬらしたり、漏電によって感電や火災の原因になることがあります。

つぎの要領で排水タンクの水をすててください。

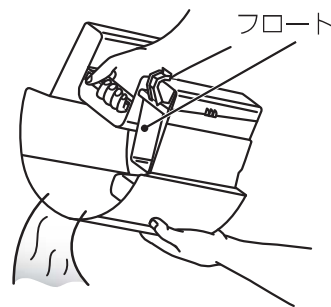
排水タンクをゆっくり引き出す

水がこぼれないように、排水タンクを慎重に引き出してください。



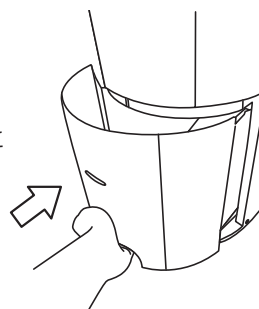
水をすてる

水をすて、内部をよくすすぎ、外側の水をふき取ります。フロートの中に水が残っていると、満水時の自動停止装置が正常にはたらかないので、完全に水をふき取ってください。



排水タンクを入れる

静かにまっすぐ奥まで入れてください。排水タンクは確実に取り付けてください。取り付けが不確実ですと除湿ランプとお知らせサインが点滅したままで運転しません。



ご注意

- 排水タンクは、運転停止後すぐに取り出さないでください。除湿機内部に残っている水が滴下することがあります。(滴下した水はふき取ってください。)
- 排水タンクの中のフロートははずさないでください。
- 排水タンクを必ず正しく入れてください。正しく入っていないと満水検知がはたらいで運転できません。

連続排水のしかた

注意	必ず守る 連続排水する場合は、排水ホースの折れ曲がり・落差などに注意し、確実に排水するようにする 水もれして家財などをぬらす原因になることがあります。排水ホースは定期的に点検してください。
	必ず守る 排水ホースを使用する場合は、排水ホースの周囲が氷点下にならないようにする 排水ホース内部の水が凍結し、除湿機内部の水が室内に水もれして家財などをぬらす原因になることがあります。

近くに排水できる場所があれば市販品のビニールホース(内径15~16mm)を使って連続排水ができます。
必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いて、排水タンクを取り出してからおこなってください。

ご用意いただくもの

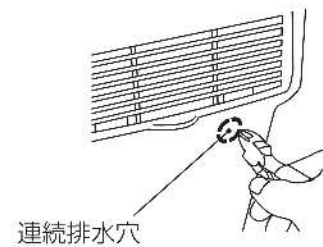
- ・排水ホース(市販のホース、内径15~16mm)
- ・ニッパーなど
- ・ヤスリなど



連続排水穴をあける

排水タンクを取り出し、本体左側面の連続排水穴の固定リブ(4カ所)をニッパーなどでカットし取除きます。

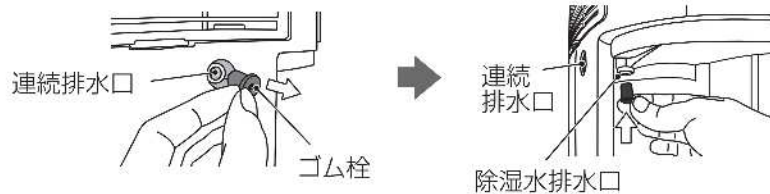
- 切断部をヤスリなどで仕上げてください。
- 切断部でけがをしないよう注意してください。



ゴム栓をつけかえる

連続排水穴の中にある黒色のゴム栓を抜き取ります。

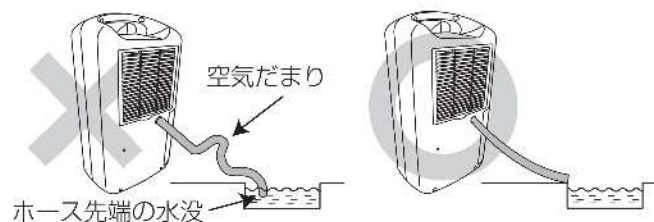
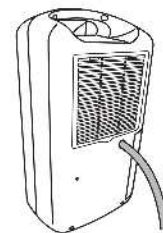
抜き取ったゴム栓を、排水タンク取り付け内部にある除湿水排水口にしっかりと差し込みます。



排水ホースを取り付ける

ホースの先を連続排水口にしっかりと差し込みます。

必ず排水タンクを入れて運転してください。



ご注意

- 排水ホースは排水方向に対して必ず下り勾配で排水口まで配管してください。
- 排水ホースの先端を水中に入れたり、途中で高くなったり折れ曲がっていると排水できません。

お手入れのしかた



注意



プラグを抜く

お手入れをするときは、必ず運転を停止し、電源プラグを抜いてからおこなってください。

掃除機などでお手入れ

吸込口を掃除するときは、ロングノズルなどでおこなってください。

40℃以下のお湯を使う

40℃以上のお湯は使わないでください。変形することがあります。
ベンジン・シンナー、みがき粉、化学ぞうきんなどは使用しないでください。
排水タンクや本体を傷め、変形や割れ、水漏れの原因になります。



エアフィルターのお手入れ（2週間に一度）

2週間に一度はお手入れをしてください。
エアフィルターにほこりがつまると風量が減少し、能力が低下します。



除湿機側面よりエアフィルターをはずしてください。



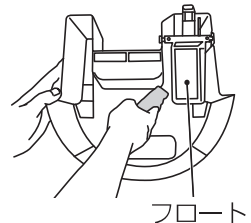
掃除機が便利です



掃除機を使用するか、軽くたたいてください。
汚れのひどいときは、ぬるま湯か水で洗うと効果があります。
洗った後は、よくすすぎ、日陰で乾かしてからもとどおり取り付けてください。

排水タンクのお手入れ

- 排水タンクを水洗いして、タンクおよびフロートの中の水をふき取ってください。
- フロートははずさないでください。
- お部屋の状況によっては空気中の汚れが除湿水に溶け込むため、タンクの内側が黒ずむことがあります。
- 汚れがひどいときは、ぬるま湯でやわらかいスポンジを使って洗ってください。強くこすると傷の原因になることがあります。



フロート

本体のお手入れ

やわらかい布でからぶきしてください。

長期間使わないとき

- 運転を停止し、電源プラグを抜いてください。電源コードはまとめてバンドで止め、バンドをコード掛けに差し込んで掛けてください。
- 排水タンクの水をすててください。
- エアフィルターを掃除し、もとどおりに取り付けてください。
- やわらかい布で除湿機をからぶきしてください。
- 直射日光のあたらない場所に保管してください。

点検整備のおすすめ

除湿機を数シーズンお使いになりますと内部が汚れ、性能が低下することがあります。除湿機を長持ちさせるため通常のお手入れとは別に点検整備をおすすめします。

点検整備は、お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

ご注意

- 除湿機の水洗いはしないでください。感電のおそれがあります。
- エアフィルターをはずしたまま運転するとごみが付着し、故障の原因になります。
- 漂白剤は使用しないでください。
- 除湿機は必ず正立で運搬・保管してください。

別売品について

ウイルス抑制・除菌・脱臭10年交換不要フィルターを別売品として用意しております。

別売品	品名	型式	交換の目安
	ウイルス抑制・除菌・脱臭 10年交換不要フィルター (1枚)【材質：紙】	CD-JF1	10年

※お近くの販売店でお買い求めください。

お知らせ

- 油汚れなどでひどく汚れたときは早めの交換をおすすめします。
- 汚れたフィルターは、洗って再使用することはできません。
- 一酸化炭素や有毒ガスを除去する効果はありません。

故障かな？と思ったら

修理・サービスをお申し付けになる前につきの点をお調べください。

	症状	原因
故障ではありません	風が出なくなった カチッ、シューと音が出る	■これは霜取運転をおこなっているためで故障ではありません。 約5～10分間風が出なくなります。またこのとき内部の動作音と冷媒の流れる音がします。
	吹出口から温風が出る (除湿運転時)	■除湿運転時にはコンプレッサーで発生する熱により吹出口から吹き出される風は室温より高くなります。
	排水タンクに露がつく	■除湿水が冷たいため湿度が高いときは、露がつくことがあります。
	運転中や停止直後に “シュル”“シュル”と音がする	■内部の冷媒が流れる音です。異常ではありません。
	たまに「ピシ」という金属の あたる音がすることがある	■部品が熱膨張・収縮するときの音です。異常ではありません。
もう一度お調べください	運転しない	■排水タンクが正しく入っていますか。 ■電源プラグがコンセントにしっかり入っていますか。 ■電源もと(配電盤)のブレーカーやヒューズが切れていませんか。 ■排水タンクが満水になっていませんか。 ■停電ではありませんか。 ■霜取り中ではありませんか。
	除湿量が少ない	■エアフィルターが目詰まりしていませんか。 ■部屋の温度、湿度が低くありませんか。 ■吸込口や吹出口がふさがれていませんか。
	なかなか湿度が下がらない	■ドア、窓の開閉が多くありませんか。 ■石油ストーブ、その他水蒸気が出るものはありませんか。 ■部屋が広すぎませんか。
	音がうるさい	■不安定なところに置いていませんか。 ■エアフィルターが目詰まりしていませんか。
	洗濯物がなかなか乾かない	■洗濯物に吹出風があたっていますか。 ■洗濯物の量が多くありませんか。 ■室温が低くありませんか。 ■広い部屋で乾燥していませんか。

必要なときに

つぎの症状のときは、ただちに運転を停止し、電源プラグを抜き、お買いあげの販売店へご連絡ください。

- ヒューズやブレーカーがたびたび切れるとき
- 誤って異物や水を入れてしまったとき
- スイッチの作動が不確実なとき
- 電源プラグやコードの被覆が破れているとき
- 電源プラグやコードが異常に熱いとき
- 使用中に異常音がするとき
- その他、異常のあるとき

仕様

型 式	CD-P63A2		
電 源	交流100V		
電 源 周 波 数	50Hzの場合	60Hzの場合	
定 格 除 湿 能 力	5.6L/日	6.3L/日	
消 費 電 力	160W	180W	
除湿可能面積の目安	木 造	12㎡ (7畳)	13㎡ (8畳)
	プレハブ	18㎡ (11畳)	20㎡ (12畳)
	鉄 筋	23㎡ (14畳)	26㎡ (16畳)
排 水 タ ン ク 容 量	約3.5Lで自動停止		
質 量	7.9kg		
外 形 寸 法	高さ515mm×幅220mm×奥行330mm		
付 属 品	ウイルス抑制・除菌・脱臭10年交換不要フィルター(1枚)		

■定格除湿能力は室温27℃、相対湿度60%を持続する室内で運転したときの1日あたりの数値です。

■除湿可能面積の目安は、日本電機工業会規格（JEM規格）に基づいた数値です。

■待機電力は約1W(ワット)です。

■製品は改良のため仕様の一部が変わることがあります。

■長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

■この製品は電源周波数50Hz、60Hzで仕様が異なります。

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

保証書

■保証書は裏表紙に印刷されています。「お買いあげ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。

■保証期間はお買いあげいただいた日から1年間です。（ただし、冷媒回路の保証期間は3年間です。）

保証期間中は

■修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

保証期間経過後は

■お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。修理によって使用できる製品については、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。

補修用性能部品の保有期間

■除湿機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後8年です。
(補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

修理を依頼されるときは

■「知っておいていただきたいこと」(P.3ページ)「故障かな?と思ったら」(P.12ページ)を調べていただき、それでも異常があるときは、運転を停止して電源プラグを抜いたのち、お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。ご連絡いただきたい内容は次の通りです。

- 品名：除湿機
- 型式（本体銘板（P.5ページ）または保証書をごらんください。）
- お買いあげ日（裏表紙の保証書をごらんください。）
- 故障内容（できるだけ具体的に。本体表示部のランプが点滅しているときは、その内容も確認してください。）
- ご住所・お名前・電話番号 ●訪問ご希望日

■この製品は日本国内専用です。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。



お客様ご相談窓口

修理サービスや製品についてのご相談は型式名をご確認の上、お買いあげの販売店または下記の窓口にご依頼ください

電話番号やアドレスは変更する場合がありますのでご了承ください。

コロナサービスセンター（全国共通番号 365日24時間受付）

TEL **フリーダイヤル**  **0120-919-302**

携帯電話 **ナビダイヤル**  **PHS 0570-550-992**

ナビダイヤルの通話料はお客様負担となります。

修理・アフターサービスに関するお問い合わせ

<https://www.corona.co.jp/support/service/>



- 365日24時間修理依頼ができます。
- 部品保有年限が経過している製品は受付しないこともあります。
- 右記QRコードからアクセスできます。

QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。



コロナ公式オンラインストア

お客様ご自身で簡単に交換いただける純正部品、別売部材を販売しております。製品内部の部品や交換の際に資格や技術が必要となる部品などは販売しておりません。

補修用性能部品の保有期間が過ぎている部品は、取り扱いを終了している場合があります。下記アドレスページ内の対応型式をよくご確認ください。



CORONA 公式オンラインストア

コロナストア

<https://ec.coronaweb.com/shop/>

(コロナ公式ホームページからもアクセスできます)



必要
な
と
き
に

50609102

愛情点検



長年ご使用の除湿機の点検をぜひ！

●除湿機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後8年です。

このような
症状は
ありませんか

- 運転入/切ボタンを押しても運転しないときがある
- 電源プラグや電源コード等が異常に熱くなる
- こげくさい臭いがしたり、異常な音がある
- 電源コードに触れると通電しなかったりする
- プレーカー、ヒューズがたびたび切れる
- その他の異常や故障がある

ご使用
中
止

故障や事故防止のため、運転入/切ボタンを押して運転を停止し、コンセントから電源プラグを抜いてください。点検・修理についての詳しいことは、お買いあげの販売店にご相談ください。